

図書室に行こう！

夏休み前後の図書室利用について

【開館予定】

日	曜	開館時間	行事
7/18	火	HR 終了後 30 分間 (12:40 頃～13:10 頃)	球技大会
7/19	水	HR 終了後 30 分間 (11:15 頃～11:45 頃)	大掃除・全校集会
7/20	木	HR 終了後 30 分間 (10:00 頃～10:30 頃)	終業式
9/1	金	HR 終了後 30 分間 (11:15 頃～11:45 頃)	始業式
9/4	月	12:00～12:30	課題考査・3年面接指導
9/5	火	11:40～12:10	3年面接指導
9/6	水	11:40～12:10	3年面接指導

【貸出期間】

7/18(火)～7/20(木)に借りた本は、9/8(金)まで借りておくことができます。

※6月中に本を借りた人は、7/20(木)までに一度返却に来てください。

美術部作品展示会 開催中

現在、図書室内に美術部の作品を展示しています。

ポップなイラストから精緻な絵画まで、様々な作品を鑑賞できます。

ぜひお越しください。



この人の イ対推し

『旅猫レポート』作：有川浩

【あらすじ】野良猫のナナは、瀕死の自分を助けてくれたサトルと暮らし始めた。それから五年が経ち、ある事情からサトルはナナを手離すことに。『僕の猫をもらってくれませんか?』一人と一匹は銀色のワゴンで“最後の旅”に出る。懐かしい人々や美しい風景に出会ううちに明かされる、サトルの秘密とは。永遠の絆を描くロードノベル。



3-3

T君

題名を見て、最初は猫と一緒に旅をするのかと思っていました。ですが、はじめの数ページで、主人公が人間ではなく猫だったことに驚きました。さらに、この小説にはもう一人の主人公がいます。それが、猫の飼い主である宮脇悟です。この一人と一匹のコンビが、悟の過去の出来事や出会った人物を回想しながら旅をしていきます。ですが、旅をしている理由はとても悲しく、その真実を知った時は驚きを隠せませんでした。この小説を通して、出会ってきた人を大切にしていこうと思える作品でした。

『時をかけるゆとり』作：朝井リョウ

【あらすじ】

皆さんも聞いたことがあるだろう小説「桐島部活やめるってよ」の作者、朝井リョウがおくる、初のエッセイ集！大学時代から社会人になるまで、数々のやらかしエピソード満載。ただただ楽しい読書体験をしたい人にオススメの一冊です。



3-4 担任

N先生

「私はお腹が弱い。文字にするとなんとも情けない一行目だが、この事実は私を語る上で大変重要な項目だ。」小説は好きだけど、エッセイを読むのが苦手な私が、この書き出しに心をつかまれ、一気に読み進めました。本を読んで、声を出して笑い、そして笑いが止まらなかったのは人生で初めてのことでした。みなさんの日常にもありそうな、ちょっと変わったこと、ちょっとおもしろかったことを、抜群の話術で語りかけてくる、そんな作品です。本を普段あまり読まない人でも、これは読めると自信を持って勧めます！笑い不足の人には是非手に取ってほしい一冊です。ただし…絶対に爆笑してしまうこと間違いなしなので、読むときは周りの環境に気を付けて！！。